

神奈川県中小企業・小規模企業活性化推進計画
評価報告書
＜2022(令和4)年度＞

目 次

I	数値目標について	1
II	目標を実現するための重点的な取組（大柱）と施策目標について	2
III	取組の基本方向（中柱）と業績評価指標（KPI）について	3
	大柱1 神奈川の未来を支える産業の振興	4
	大柱2 地域ぐるみで総力を挙げた中小企業・小規模企業の支援	7
	大柱3 生産性の向上を図る攻めの経営の促進	9
	大柱4 円滑な事業承継の促進	11
	大柱5 地域の資源を生かし、経済を支える事業活動の促進	13
	大柱6 働き方改革の促進と人材の育成	16

I 数値目標について

項目		年度						
		2019 (H31・R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
開業率(%)	目標							10.0
	実績	4.6	5.8	4.9				
黒字企業の割合(%)	目標		50.0					50.0
	実績	36.3						

【目標の設定について】

- 2023（令和5）年度現在、2019（令和元）年度の実績が確定していますが、50%の目標は達成できていない状況です。このため、2025（令和7）年度までに50%とすることを引き続き目指します。

【自己評価】

- 開業率、黒字企業の割合のいずれも、目標を設定している2025（令和7）年度まで期間がありますが、実績の推移からは、目標達成は厳しい状況です。

Ⅱ 目標を実現するための重点的な取組（大柱）と施策目標について

重点的な取組（大柱）	2025年度までの施策目標	2022年度までの状況
1 神奈川の未来を支える産業の振興	成長産業を後押しし、利益の源泉である県内総生産（付加価値額）を7%以上向上させる。	(2020年度実績) △5.6%
2 地域ぐるみで総力を挙げた中小企業・小規模企業の支援	経営を安定させ、不本意な倒産・休廃業を抑制することで、開廃業率の差5ポイント以上を目指す。	(2021年度実績) 2.0%
3 生産性の向上を図る攻めの経営の促進	新たな取組を支援することで、労働生産性（就業者1人あたり付加価値額）を14%以上向上させる。	(2020年度実績) △7.0%
4 円滑な事業承継の促進	事業承継の早期着手を促し、事業承継に取り組んでいる企業の割合を50%まで高める。	(2022年度実績) 23.6%
5 地域の資源を生かし、経済を支える事業活動の促進	地域経済の活性化に貢献する企業を支援、県内総生産（卸売・小売業及び宿泊・飲食サービスの付加価値額）を7%以上向上させる。	(2020年度実績) △17.4%
6 働き方改革の促進と人材の育成	働く場としての魅力を高め、2016（平成28）年度の県内雇用者数358万人を維持する。	(2020年度実績) 383.7万人

【自己評価】

- 目標を設定している2025（令和7）年度まで期間がありますが、中にはマイナスの値となっているものがあることから、全体として、目標達成は厳しい状況です。
- 特に、2020（令和2）年度の実績がマイナスの値となっている施策目標は、新型コロナウイルスの影響を大きく受けたものと考えられます。2021（令和3）年度はコロナの影響がさらに大きくなるか、また、2022（令和4）年度以降は原油・原材料価格高騰の影響がどのように出るか、注視が必要です。

Ⅲ 取組の基本方向（中柱）と業績評価指標（KPI）について

KPI 達成状況一覧

(件)

重点的な取組（大柱）	達成率	年度			
		2019 (H31・R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)
1 神奈川の未来を支える産業の 振興	100%以上	6	4	3	5
	100%未満	1	3	3	1
	未把握等			1	1
2 地域ぐるみで総力を挙げた中 小企業・小規模企業の支援	100%以上	2	2	0	2
	100%未満	2	1	3	2
	未把握等		1	1	
3 生産性の向上を図る攻めの経 営の促進	100%以上	3	3	3	3
	100%未満	2	2	2	2
	未把握等				
4 円滑な事業承継の促進	100%以上	3	3	3	3
	100%未満	0	0	0	0
	未把握等				
5 地域の資源を生かし、経済を 支える事業活動の促進	100%以上	3	1	1	4
	100%未満	3	2	1	0
	未把握等		3	4	2
6 働き方改革の促進と人材の育 成	100%以上	2	1	0	1
	100%未満	2	2	3	3
	未把握等		1	1	
合計	100%以上	19	14	10	18
	100%未満	10	10	12	8
	未把握等		5	7	3

大柱 1 神奈川の未来を支える産業の振興

【2025年度までの施策目標】

成長産業を後押しし、利益の源泉である県内総生産（付加価値額）を7%以上向上させる。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、実質県内総生産（付加価値額）の伸び率を確認する。

○中柱 1 未病産業・最先端医療関連産業の育成

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
未病産業研究会を通じた未病産業関連商品の事業化件数(累計)	目標	75	100	125	150	175	200	225
	実績	75	81	102	132			
	達成率	100%	81%	82%	88%			
自己評価 (2022年度)	コロナの影響による制限がある中、2022年度は展示会への出展のほか、オンラインも組み合わせながらセミナーやワークショップを開催することで、未病関連商品・サービスの事業化を促進しました。※単年度あたりの事業化目標 25件は上回ることができました。							

○中柱 2 ロボット産業の育成

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
生活支援ロボットの導入施設数(累計)	目標	250	300	350	400	450 →500	500 →600	550 →700
	実績	324	404	456	512			
	達成率	130%	135%	130%	128%			
自己評価 (2022年度)	ロボット導入支援事業など導入促進の取組により目標を達成しました。 重点プロジェクトをはじめさがみロボット産業特区の各取組と連携させることで、効果的に支援ができました。							

※本 KPI は計画見直しに当たり目標値を上方修正しました。

○中柱3 エネルギー産業の育成

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
HEMS*や水素関連 などの技術開発・ 製品開発に関する	目標	30	35	-	-			
	実績	31	31	-	-			
	達成率	103%	89%					
自己評価 (2022年度)	-							

※本KPIは見直すこととしていますが、具体的な指標については現在検討中です。

○中柱4 ベンチャーなどの創出・育成（創業・起業支援）

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
ベンチャー企業に 対する事業化支援 の件数(累計)	目標	15	40	70	105	145	190	240
	実績	15	43	87	146			
	達成率	100%	108%	124%	139%			
自己評価 (2022年度)	起業準備者に対して集中支援を行う取組を、2021年度までの鎌倉に加え、厚木・小田原の起業家創出拠点でも開始したこと及び、多くの大企業とベンチャー企業による連携プロジェクトの創出支援を行うことができたことにより目標を達成しました。							

○中柱5 企業誘致の促進

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
企業立地支援件数 (累計)	目標	50	100	150	200	250	300	350
	実績	50	102	148	200			
	達成率	100%	102%	99%	100%			
自己評価 (2022年度)	オンラインを活用してプロモーション等に努めたため、目標を達成できました。							

○中柱6 県内企業の海外展開支援や海外との経済交流の促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31・R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
海外展開を希望する県内企業への個別支援件数(年間)	目標		425	425	425	425	425	425	425
	実績		607	557	594	597			
	達成率		143%	131%	140%	140%			
自己評価 (2022年度)	オンラインを活用したセミナーや食品関連企業と海外現地の食品バイヤー等とのビジネスマッチング等を行い、効果的に県内企業の海外展開を支援したため、目標を達成できました。								

○中柱7 地域経済牽引事業の促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019 (H31・R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
地域経済牽引事業計画の承認件数(累計)	目標		18	27	27	27	基本計画の改定時に設定		
	実績		17	22	24	27			
	達成率		94%	81%	89%	100%			
自己評価 (2022年度)	県内市町村への訪問等による制度周知や他課と連携して情報収集をする等、新規案件の掘り起こしの実施により目標を達成しました。								

大柱2 地域ぐるみで総力を挙げた中小企業・小規模企業の支援

【2025年度までの施策目標】

経営を安定させ、不本意な倒産・休廃業を抑制することで、開廃業率の差5ポイント以上を目指す。

把握方法：厚生労働省「雇用保険事業年報」をもとに算定した神奈川県の開業率と廃業率の差を確認する。

○中柱1 企業経営の未病改善の促進

(単位：%)

年度		2019 (H31・R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
企業経営の未病が改善した企業の割合(年間)	目標	80	80	80	80	80	80	80
	実績	70.4	81.3	73.7	83.3			
	達成率	88%	102%	92%	104%			
自己評価 (2022年度)	「企業経営の未病チェックシート」により企業の抱える課題が見える化され、支援機関の支援を効果的に受けられたことで、目標を達成しました。							

○中柱2 商工会・商工会議所等と連携した中小企業・小規模企業支援体制の整備

(単位：件)

年度		2019 (H31・R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)
巡回相談を行う中小企業・小規模企業数(累計)	目標	20,000	40,000	60,000	80,000	100,000	120,000	140,000
	実績	20,568	32,404	43,623	54,615			
	達成率	103%	81%	73%	68%			
自己評価 (2022年度)	新型コロナウイルス感染症の影響で、相手先を訪問する巡回相談を平常時のように実施することができなかつたため、目標値を下回りました。							

○中柱3 経営基盤の強化・安定化に向けた金融支援

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
経営安定につながる 中小企業制度融資の 利用件数(年間)	目標	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600
	実績	5,822	7,416	3,479	7,522			
	達成率	104%	132%	62%	134%			
自己評価 (2022年度)	物価高騰等の影響を受けた中小企業の資金繰りを支えるための金融支援を着実に実施し、目標値を達成できました。							

○中柱4 緊急時の事業継続に向けた支援

(単位：%)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
事業継続計画 (BCP)の策定割合 (年間)	目標	11.2	12.6	14.2	15.6	17.2	18.6	20.0
	実績	8.0	-	-	12.0			
	達成率	71%	-	-	77%			
自己評価 (2022年度)	従業員が新型コロナウイルス感染症に感染し出勤できなくなるなど事業継続に苦慮する中小企業が増加したことなどから、金融機関主催のセミナー等でBCPの重要性を伝えるとともに、専門家によるBCP策定支援に取り組んだ結果、策定割合は向上しましたが、目標は達成できませんでした。							

※2020～2021年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。

大柱3 生産性の向上を図る攻めの経営の促進

【2025年度までの施策目標】

新たな取組を支援することで、労働生産性（就業者1人あたり付加価値額）を14%以上向上させる。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、労働生産性の伸び率を確認する。

なお、労働生産性は、「実質県内総生産÷県内就業者数」で求める。

○中柱1 需要を見据えた販路開拓支援

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
(公財)神奈川産業振興センター等が実施する受発注商談会などにおける商談件数(年間)	目標	6,150	6,300	6,450	6,600	6,750	6,900	7,050
	実績	5,425	2,930	2,872	3,558			
	達成率	88%	47%	45%	54%			
自己評価 (2022年度)	前年度比 123.9%と数値に回復傾向が見られますが、新型コロナウイルス感染症の影響を払拭することはできず、目標は達成できませんでした。							

○中柱2 生産性向上や経営革新による成長発展の支援

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
経営革新計画の承認件数(累計)	目標	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900
	実績	2,258	2,409	2,496	2,554			
	達成率	98%	100%	100%	98%			
自己評価 (2022年度)	目標値は達成できませんでしたが、商工会・商工会議所などと連携して、計画の策定に係る支援を行いました。							

○中柱3 ものづくり技術の高度化

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
神奈川発新技術の実用化件数(累計)	目標	143	154	166	179	192	205	218
	実績	145	157	169	183			
	達成率	101%	102%	102%	102%			
自己評価 (2022年度)	企業等の新商品・新サービスにおいて、開発中から実用化されるまでの各段階に応じた総合支援を提供し、目標を達成しました。							

○中柱4 産学公連携による技術の高度化支援

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
中小企業・小規模企業と大企業の研究所や大学などの技術連携件数(累計)	目標	668	778	900	1,022	1,144	1,266	1,388
	実績	793	915	1,040	1,172			
	達成率	119%	118%	116%	115%			
自己評価 (2022年度)	中小企業・小規模企業と、県内に集積している大企業や大学等の様々な技術連携を進め、目標を達成しました。							

○中柱5 第四次産業革命による新たな産業構造への対応促進

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
(地独)神奈川県立産業技術総合研究所が実施するデジタル技術支援件数(累計)	目標	15	22	30	38	46	54	62
	実績	15	21	30	52			
	達成率	100%	95%	100%	137%			
自己評価 (2022年度)	中小企業等におけるデジタル技術の導入を促進し、目標を達成しました。							

※第二期中期計画の策定に伴い、2022年度からKPIの名称を「デジタル技術支援」に変更しました。

大柱4 円滑な事業承継の促進

【2025年度までの施策目標】

事業承継の早期着手を促し、事業承継に取り組んでいる企業の割合を50%まで高める。

把握方法：神奈川県が実施する「中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」において、事業承継に取り組んでいる企業の割合を確認する。

○中柱1 事業承継支援体制の確立

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
事業承継診断 の実施件数(累 計)	目標	13,500	22,000	30,500	39,000	47,500	56,000	64,500
	実績	18,468	28,332	36,834	45,860			
	達成率	137%	129%	121%	118%			
自己評価 (2022年度)	事業承継・引継ぎ支援センターをはじめとする事業承継ネットワークの構成機関が相互に連携して取り組んだことにより、目標値を上回りました。							

○中柱2 事業承継計画の策定支援

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
事業承継計画 の策定件数(累 計)	目標	400	700	1,000	1,300	1,500	1,600	1,700
	実績	573	868	1,160	1,553			
	達成率	143%	124%	116%	119%			
自己評価 (2022年度)	事業承継・引継ぎ支援センターをはじめとする事業承継ネットワークの構成機関が相互に連携して取り組んだことにより、目標値を上回りました。							

○中柱3 事業承継税制の活用促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
			(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
経営承継円滑化法に係る相続税・贈与税の猶予・免除等の件数(累計)	目標		300	400	500	600	700	800	900
	実績		442	658	865	1,073			
	達成率		147%	165%	173%	179%			
自己評価 (2022年度)	事業承継・引継ぎ支援センター等と連携して制度の周知や利用促進に取り組んだことにより、目標値を大きく上回りました。								

大柱5 地域の資源を生かし、経済を支える事業活動の促進

【2025年度までの施策目標】

地域経済の活性化に貢献する企業を支え、県内総生産（卸売・小売業及び宿泊・飲食サービス業の付加価値額）を7%以上向上させる。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、実質県内総生産（卸売・小売業及び宿泊・サービス業）の伸び率を確認する。

○中柱1 地域の資源を生かした産業振興

(単位：件)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
地域産業資源 活用事業計画 の認定件数(累 計)	目標	28	30	32	34	36	38	40
	実績	0	-	-	-			
	達成率	0%	-	-	-			
自己評価 (2022年度)	根拠法(中小企業地域資源活用促進法)が2020年10月1日に廃止され、認定制度がなくなったため、実績値が把握できなくなりました。							

※本KPIに替わる新たなKPIとして、「小田原箱根地方の木製品製造業従事者一人当たり生産額」を設定します。

○中柱2 まちの賑わいを創出する商業・商店街の振興

(単位：団体)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
県内外から人を 引きつけるため に魅力を高める 取組を行う商店 街団体の数(年 間)	目標	30	30	30	30	30 →35	30 →35	30 →35
	実績	30	30	30	30			
	達成率	100%	100%	100%	100%			
自己評価 (2022年度)	専門的知識を有する職員によるきめ細かい相談対応や、各団体のニーズに合ったアドバイザーの派遣などにより毎年度目標を達成しています。							

※本KPIは、令和5(2023)年度以降の目標値を、「30」から「35」に見直します。

○中柱3 観光産業の振興

(単位：億円)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
観光消費額 総額(年間)	目標 ※1	11,500	12,500	13,000	— ※2	10,742	11,355	11,527
	実績	11,148	6,529	9,643 (参考値) ※3	12月頃 把握予定			
	達成率	97%	52%					
自己評価 (2022年度)	2022年の実績値が確定していないため、確定後に評価を行います。							

※1 2021年までの目標値は、2019(平成31)年3月改定の観光振興計画による。2025年までの目標値は、2023(令和5)年3月改定の観光振興計画による。

※2 2023年に観光振興計画の改定を行ったため、2022年の目標値は空欄にしています。

※3 2021年は新型コロナウイルス感染症の影響で1月から9月の調査が実施できず、10月から12月の調査結果により年間の推計をしているため、参考値としています。

○中柱4 SDGsの取組の普及・啓発

(単位：%)

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
SDGsに取り組 んでいる企業の 割合(年間)	目標	9	16	23	30	37	44	51
	実績	13	—	—	41			
	達成率	144%	—	—	137%			
自己評価 (2022年度)	SDGsの理念の普及が進み、目標を達成しました。							

※2020～2021年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。

○中柱5 中小企業・小規模企業の自主的な社会貢献の促進

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
			(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
SDGs に取り組んでいる企業の割合(年間) <再掲>	目標		9	16	23	30	37	44	51
	実績		13	-	-	41			
	達成率		144%	-	-	137%			
自己評価 (2022年度)	SDGs の理念の普及が進み、目標を達成しました。								

※2020～2021年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。

○中柱6 地域経済牽引事業の促進<再掲>

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
			(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
地域経済牽引事業 計画の承認件数 (累計) <再掲>	目標		18	27	27	27	基本計画の改定 時に設定		
	実績		17	22	24	27			
	達成率		94%	81%	89%	100%			
自己評価 (2022年度)	県内市町村への訪問等による制度周知や他課と連携して情報収集をする等、新規案件の掘り起こしの実施により目標を達成しました。								

大柱6 働き方改革の促進と人材の育成

【2025年度までの施策目標】

働く場としての魅力を高め、2016（平成28）年度の県内雇用者数358万人を維持する。

把握方法：神奈川県が公表する「県民経済計算」をもとに、県内雇用者数を確認する。

なお、県内雇用者数358万人は、本計画策定時の直近の公表数値である「平成28年度県民経済計算」（2018（平成30）年12月）によるものである。

○中柱1 働き方改革の促進

（単位：社）

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
働き方改革セミナー・相談会の参加企業数(累計)	目標	200	400	600	800	1,000	1,200	1,400
	実績	466	466	466	466			
	達成率	233%	117%	78%	58%			
自己評価 (2022年度)	当事業は新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、以降実施していないため、目標を達成できませんでした。							

※本KPIに替わる新たなKPIとして、「働き方改革に関連するセミナーへの参加者数」を設定します。

○中柱2 多様な人材の確保・育成（ダイバーシティ）

（単位：%）

年度		2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
KPI(業績評価指標)		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)
人材の確保に関する充足感(年間)	目標	42.5	45.0	47.5	50.0	52.5	55.0	57.5
	実績	42.2	-	-	44.0			
	達成率	99%	-	-	88%			
自己評価 (2022年度)	若年者や高齢者等、様々な人材の就業支援に取り組みましたが、社会経済活動の正常化が進む中、労働力需要の増大等により多くの企業が人手不足に陥っているため、目標は達成できませんでした。							

※2020～2021年度は「神奈川県中小企業・小規模企業経営課題等把握事業」を休止していたため、実績値を把握できませんでした。

※本KPIに替わる新たなKPIとして、「県就業支援施設でキャリアカウンセリングを利用した者の就職等進路決定率」を設定します。

○中柱3 専門人材の確保・育成

(単位：件)

KPI(業績評価指標)		年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	
神奈川県プロ人材活用センターによるマッチング成約件数(累計)	目標	190	240	290	340	390	440	490	
	実績	192	237	288	344				
	達成率	101%	99%	99%	101%				
自己評価 (2022年度)	センターによる積極的なマッチングにより、年間で56件の成約があり、2022年度の目標件数を達成することができました。								

○中柱4 職業能力開発の促進

(単位：%)

KPI(業績評価指標)		年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
		(H31・R1)	(R2)	(R3)	(R4)	(R5)	(R6)	(R7)	
総合職業技術校における修了者の3か月後の就職率(年間)	目標	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	
	実績	93.6	90.9	93.2	93.2				
	達成率	99%	96%	98%	98%				
自己評価 (2022年度)	<p>コロナ禍にある2020(令和2)年5月以降、県内の有効求人倍率は1倍を下回り、2022(令和4)年度においても0.9倍前後で推移しており、雇用情勢は依然厳しい状況が継続していました。</p> <p>2020(令和2)年度から2021(令和3)年度にかけて就職率は改善したものの、2022(令和4)年度においては93.2%と前年度と変わらなかったことから、目標値を達成することはできませんでした。</p>								